

ライブストリーミングを楽しむ(2)
—Tokyo Basement Jazz Sessions—

1. 始めに

Tokyo Basement Jazz Sessions vol1 Boys というライブ配信があったので視聴してみました。

2. ライブストリーミング情報入手源と PC および使用機器環境

Tokyo Basement Jazz Sessions vol1 Boys のライブ配信の情報は以下のとおりです。

<http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/?p=19212>

<https://dede.ima-ticket.com/event/24>

LIVE 2020年6月16日火曜 19:00 - 21:00

ARCHIVE 2020年12月16日水曜 23:59

Artists Boys

「石井、金澤、石若によるピアノトリオが Dede のスタジオライブ Tokyo Basement Sessions に登場！人気実力共に日本屈指の3人の熱いインタープレイを、普段見ることのないスタジオレコーディングをリアルタイムにお届け。なんと前代未聞のアナログテープレコーダーでの収録ライブ配信！インターネット越しにリアル Jazz をお楽しみください！」

『Boys』

「石井彰(p)、金澤英明(b)、石若駿(ds) この三人による活動は、2007年にさかのぼる。当時、中学二年生になる石若駿と、日野皓正クインテットのメンバー石井彰、金澤英明が、石若の春休みを利用してツアーに出る。以後、コンサート、ライブを通してバンドとしてのスタイルを確立し、CDを4枚リリース。2010年『月夜の旅』、2011年『Boys in Rolls』、2013年『Reflection』、2015年『Boys featuring SHUN』、2018年札幌のシンガーKiKiをむかえての『AT THAT MOMENT KiKi sings Jazz with Boys』、同年、結成10周年を記念して、LP,CD『Boys 10』を発売。2020年6月CD『Boys featuring Terumasa Hino』発売。」

なお、ライブ会場の内部の様子や機器は下記サイトで紹介されています。

<http://premier-engineering.jp/dede/>

スタジオ Dede からのライブ配信で、設備もしっかりしており、そえだけの音質で聴けました。後日アナログテープレコーダーでの収録が配信されるというので興味をもっていました。

3. ライブストリーミングの経過

当日の演奏の様子は下掲の写真のとおりです。





当日、ライブを聴きながら Moo0 による録音もしました。また、翌日ライブのアーカイブを聴きながら Moo0 による録音をしました。

さすがに、設備の整ったスタジオからの生配信であるだけにリアルな音質が楽しめました。また、TELEFUNKEN のテープレコーダー収録のアーカイブ配信も劣化することなく、むしろアナログ的な良さも感じ取れました。

ベースの胴を手でたたいたり、アルコでうんと高い音を弾いたりとクラシックで聴けない奏法がありましたし、耳に馴染んだ他ジャンルのジャズ風アレンジもありました。

4、まとめ

Tokyo Basement Jazz Sessions vol1 Boys というライブ配信があったので視聴し、設備の整ったスタジオからの生配信、ならびにアナログテープ録音のアーカイブの配信を楽しむことができました。

先の大西順子のライブ配信と同様、アーティストやライブハウスやスタジオの苦境を乗り切る、こういった活動は意義あるものと考えられます。

以上